



第8回 笛吹市社会福祉大会

主催 笛吹市社会福祉協議会



支え合う地域づくり

笛吹社協だより

かけはし

目次

- 2 平成28年度事業計画・予算
- 3 第8回 笛吹市社会福祉大会
～支え合う地域づくり～
- 4-5 地域福祉における社協のデイサービス
- 6-7 特別会員紹介、寄付の御礼、
共同募金報告
- 8 「ふえふき通信」



事業

計画

笛吹市社会福祉協議会は、スローガン「安心して暮らせる幸せあふれるまちづくり」のもと、「笛吹市地域福祉活動計画」「笛吹市社会福祉協議会発展・強化プラン」を、地域住民の皆様や行政と協働で諸施策を実行してまいります。

地域福祉活動では、27年度には市民活動やボランティアの皆様と行政の協働により、市民活動・ボランティアセンターが設立されました。地域における見守りについては、子どもから高齢者まですべての見守りを行うネットワークも拡大充実してまいりました。さらに、子ども子育て支援については、関係者の話し合いも行われ、関係者連絡会議をしていく方向性が決まりました。

このような地域福祉活動をさらに充実していくとともに、これからの地域社会の単独の相談機関では十分に対応できない、いわゆる「制度の狭間」「複合的な課題を抱える」等の課題を解決するために社協内の相談体制の充実強化を図り、それを核として、住民・行政との協働を推進していきます。

在宅介護サービスでは、地域住民の福祉ニーズに基づく、その人に即した適切なサービスの提供に努めてまいります。介護保険制度によるサービスだけでは地域生活の継続が困難な方には、さまざまな制度外のサービスを活用するなど、先駆的かつ柔軟なサービスを提供してまいります。

様々なサービスの提供に向けて職員教育を充実し、誰もが地域福祉の推進に貢献できるように努めます。

社協は、特定の分野の問題や課題だけではなく、地域社会の解決すべき問題を発見し、地域住民のみなさんと行政の参加と協働を得て、地域福祉の推進のため一緒に汗を流していきます。

重点目標

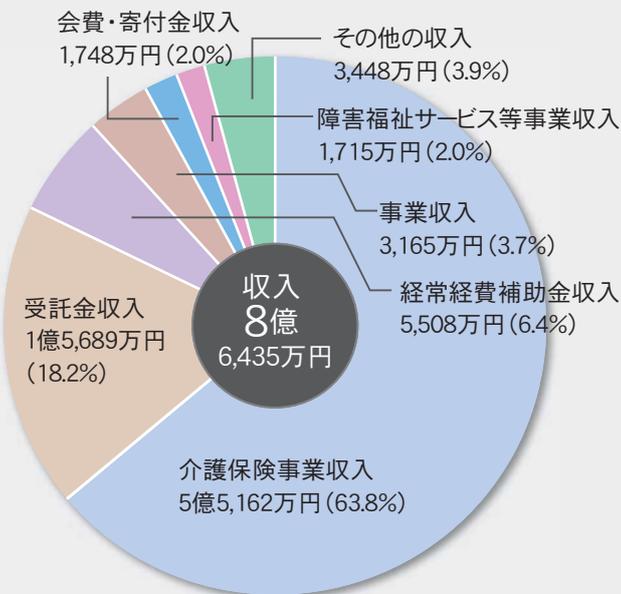
1. 社協内の相談支援体制の強化を図る。
 - (1) 総合的に、地域住民からの相談を受けられることができる体制を整備する。
 - (2) 地域住民が地域における生活課題を社協と共に考える機会を積極的につくる。
2. 地域の生活を支援するためのネットワーク化を図る。

予算

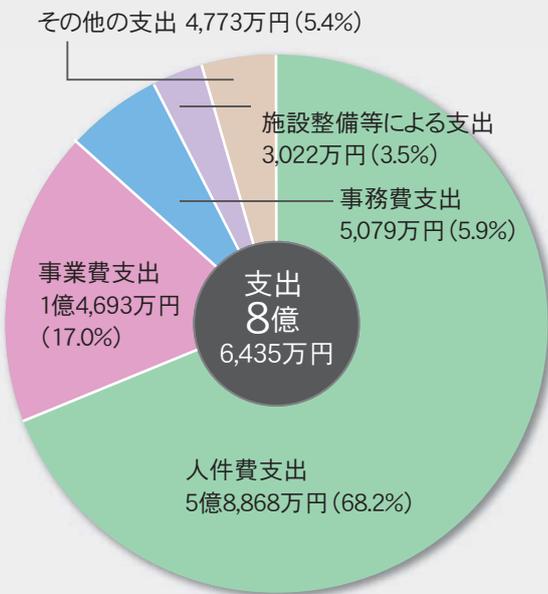
平成28年度

※サービス区分間
繰入金収入・支出を除く

収入



支出



平成28年度当初予算は、収入・支出ともに8億6,435万円を計上しています。28年度予算は、収支ともに27年度と比較して減額となっておりますが、これは、27年度決算の予測値に合わせた予算規模にしたためです。

介護保険事業収入や皆様からいただく会費・寄附金収入等の自主財源が収入の約75%を占め、笛吹市の地域福祉に充てられています。



第8回 笛吹市社会福祉大会

～支え合う 地域づくり～

平成28年2月28日、いちのみや桃の里ふれあい文化館にて「第8回笛吹市社会福祉大会」が開催されました。200名を超える福祉関係者が一同に会し、盛大な式典となりました。

第一部 記念式典を開催

笛吹市の社会福祉に貢献された11名7団体の方々へ、笛吹市社会福祉協議会会長の早河正弘より表彰状の授与ならびに感謝状の贈呈が行われました。



社会福祉活動功労賞

長きに渡り社会福祉活動に多大な貢献をされた方々に贈られました。

- 岡村 君子様 「石和」
- 古屋 貞次様 「八代」

ボランティア活動功労賞

ボランティア活動に多大な貢献をされた方々に贈られました。

- 長坂 里恵子様 「八代」
- 窪田 芳子様 「春日居」
- 千野 勝子様 「春日居」
- 杉田 博子様 「甲府」
- 抱っこ s a s e 隊様 「石和」

ボランティア活動奨励賞

今後の活動が期待されるボランティアの方々の活動を奨励するために贈られました。

- 植村 詔子様 「石和」
- 笑顔おとどけ隊様 「二宮」

職員感謝状

長きに渡り社会福祉施設の職員として社会福祉に多大な貢献をされた方々に贈られました。

- 芦原 法子様 「社会福祉法人寿ノ家」
- 篠原 かよ子様 「指定通所介護施設ひまわり」

金品感謝状

本会に10万円以上のご寄付を賜りました方々に贈られました。

- 早河 正弘様 「二宮」
- 兩宮 隆様 「八代」
- 笛吹市社会福祉チャリティーゴルフ大会実行委員会様 「市内全域」
- 株式会社飯塚工業様 「御坂」
- 有限会社タナカ設備様 「御坂」
- 八代仏教会様 「八代」
- 株式会社大塚製薬工場様 「東京」

(順不同)

第一部 基調講演・シンポジウム

住み慣れた地域でいつまでも暮らし続けるために、今、何ができるのか？

ルーテル学院大学学事顧問・教授の市川一宏先生より「支え合う地域づくり」と題し、基調講演が行われました。

先生は、「今日、地域には引きこもりや虐待、貧困など、様々な課題があります。さらに、これらの課題が複雑に絡み合い、社会的に孤立状態にある方もいます。こうした地域福祉問題に対して、地域住民が共助の社会をつくる必要があります。」と、地域住民の誰もが、自分の持っている力を活用し、互いに支え合う地域と言います。支え合いとは、「一方的に援助し、援助されるという関係ではなく、お互いが一緒に歩むことを意味しています。」と、支え合う地域づくりについて話されました。そして、全国各地の支え合いの実践例を紹介しました。

基調講演後、市川先生をコーディネーターとしてシンポジウムが行われました。介護事業者、NPO、民生委員児童委員、行政、社協と、それぞれの立場で笛吹市の地域福祉に第1線で携わっている5名の方々がシンポジストを迎え、それぞれの取り組みを紹介していただきました。そして、シンポジストと市川先生とのやり取りを通じて全ての参加者が、支え合う地域をつくるためにはどうすれば良いかを考え、今後も積極的に取り組んでいくことを確認しました。



本大会は、笛吹市における支え合う地域づくりの大きな一歩になりました。笛吹市社会福祉協議会は、今後も地域の皆様とともに支え合う地域づくりを推進していきます。



高齢者が安心して暮らし続けられるための地域づくり～笛吹市社会福祉協議会の取り組み～
初鹿仁美氏
(笛吹市社会福祉協議会地域福祉課 課長)



地域の身近な相談役として
兩宮美枝子氏
(笛吹市民生委員児童委員協議会 会長)



NPOで取り組む訳
中村悦子氏
(NPO法人地域福祉サポート 笛吹 所長)



サービス事業所が目指す地域づくりの考え方
長坂和樹氏
(リハビリテーション若影の郷 管理者)



介護保険制度の新しい総合事業について
成島春人氏
(笛吹市高齢福祉課 課長)

社協の役割

災害対応

相談

住民

笛吹社協

笛吹市

地域づくり

福祉教育

安心して暮らせる
幸せあふれるまちづくり

「檜峰感謝の集い」 〜ありがとうの気持ちを込めて〜



施設の老朽化などの理由から平成27年12月30日をもって、檜峰デイサービスは閉所となりました。

そこで、平成28年1月26日、檜峰デイサービスを最後までご利用されていた方とご家族、また、長きに渡り檜峰デイサービスを支え続けてくださった地域の役員やボランティアの方々と御坂福祉センターにお招きし、「檜峰感謝の集い」を開催しました。

地域の方々と利用者様との交流会や庭造り、野菜の収穫など、たくさん楽しかった思い出話に花を咲かせました。

また、皆様にありがたうの気持ちを込めて『檜峰デイサービス物語』と題した動画を上映しました。当時の懐かしい映像から地域の皆様の優しさや温かさを感じ、感極まる思いでした。檜峰デイサービスをこれまでご愛顧いただき、本当にありがとうございました。

コラム 福祉の拠点であった 檜峰デイサービス

社協のデイサービスの役割

社協の特徴は介護サービスをを行う民間事業者という側面とサロンの開催・地域住民の交流・ボランティアなど様々な活動のサポートという利益とは別の公的機関という側面の「二つの面」があることです。檜峰デイサービスにおいても、サロン・ボランティアの活動・地域住民の交流が行われていました。檜峰デイサービスは老朽化により閉所となりましたが、デイサービスという介護サービス以外の面でも地域にとって重要な役割を担っていました。

また、超高齢社会が終わり施設の数が増えつつある時に、公的な面を持っている社協がデイサービスを続けていくことで『福祉サービスを途絶えさせない』という役割も持ちます。例として『大型商業施設ができた』、商店街がなくなると、その後大型商業施設が撤退しても商店街は復活できないのと同じことが『福祉サービス』にも起き、それを防ぐ役割を持っています。

地域住民の色で地域は変わる

超高齢社会で地方では人口減少が進み、特に中国地方では先駆的に限界集落が始まっています。笛吹市も他人事ではありません。そんな中、岡山や鳥根、鳥取などでは『地域を何とかしよう』と人を拠点とした新しい地域づくりの試みの事例

地域福祉における 社協のデイサービス

が数多く出てきています。

ここからの地域福祉において重要なことは地域で拠点となる人を育てること、地域住民同士で危機感を持ち共助に向けた試行錯誤を続けていくことが大切です。

私が務めている大学がある埼玉県狭山市では、地域住民がNPO法人を立ち上げ、行政に自分たちの意見を訴えるなど積極的に活動を行っています。狭山市は限界集落ではありませんが、地域住民が問題意識を持ち、人が拠点となる活動を行っています。

ここからの地域福祉について考えると、地域住民が主体となって動けるかによって地域の未来が大きく変わってきます。



篠本 耕二 さん
檜峰デイサービスの立ち上げから関わった当事者であり、笛吹社協（当時は御坂町社協）職員として18年間勤務。現在は大学で教鞭を取っている。

保育所の跡地を利用した 檜峰デイサービス

檜峰デイサービスは、御坂町上黒駒の山あいにあった旧檜峰保育所の建物を利用して平成16年に設立された定員15名、職員5名の小規模デイサービスでした。

当時、黒駒地区周辺は少子高齢化が進んでおり、旧檜峰保育所は利用がなくなっていたことから閉鎖が決まっていました。反面、地域の高齢者が利用できる施設が近くにはなく、遠くの施設まで通っている状況でした。そこで、旧檜峰保育所を高齢者が通える施設として活用したことが檜峰デイサービスの始まりです。



旧檜峰保育所の建物、園庭、遊具などがそのまま残っており、春には桜、梅雨時には紫陽花が咲き乱れます。地域の方々やご利用者様にとっては、自分の子どもや孫を通わせた思い出深い場所でした。

上黒駒のサロンの原点

サロンとは、高齢者に交流の場を提供し、地域への参加の機会を推進する「つながり」を深め、『支え合う地域づくり』を目指す活動です。檜峰デイサービスの開設当時、上黒駒にはサロンがありませんでした。そこで、檜峰デイサービスが上黒駒の坂野地区、新上宿地区、十郎地区のサロンの拠点となり、地域

が数多く出てきています。ここからの地域福祉において重要なことは地域で拠点となる人を育てること、地域住民同士で危機感を持ち共助に向けた試行錯誤を続けていくことが大切です。

在宅生活を続けたい 「あなた」と「地域」を支えます

笛吹市社会福祉協議会には、5ヶ所のデイサービスがあります。地域に住む誰もが通える場所として、介護保険制度が始まる前の平成11年からスタートし16年が経ちました。

私たちが常に目指してきたことは、社協が掲げる「安心して暮らせる幸せあふれるまちづくり」のサロン機能の充実です。住み慣れた自宅を最期まで暮らし続けるための支援です。

社協のデイサービスは「誰もお断りしない」をモットーとしています。介護が必要なすべての要支援・要介護者に利用していただけるよう、医療度が高い方をお受けするために複数の看護師を配置し、また、重度の介護を要する方をお受けするために介護福祉士を多く配置し、さらに、重度の認知症の方をお受けするために認知症専門士を配置するなど、万全の看護・介護体制でサービスを提供しています。

デイサービスには、様々な経歴や経験をお持ちの方が通所しています。利用者様は何かしらの支援が必要になっても人生の主人公です。そんな利用者様に充実した一日を過ごしていただくために、地域の多くのボランティアの方々も活動してくれています。若かった頃の思い出を話していただくために傾聴ボランティアが活躍しています。自由な時間ができたから、囲碁を打つみたい利用者様には囲碁ボ

の方が集まり交流を行うようになりました。また、空き部屋で介護予防事業『やってみようちゃん』の転倒予防体操を行うなど、地域の方々の交流の場となりました。

地域の方々に 支えられて



開設当初、檜峰デイサービスの園庭は保育所の頃にグラウンドとして使われていた名残で固い土に覆われていました。地域の役員やボランティアの方々も少しずつ、長い年月をかけて耕し、野菜や花などを植えてくださいました。時にはデイサービスの利用者様が野菜作りの先生となり、地域の方々とともに園芸を楽しみました。また、プールがあった場所をテラスに改装していただくなど、魅力的な地域交流の場として育てていただきました。

こうして地域の方に愛され支えられてきた檜峰デイサービスでは、地域の方が集まって味噌作り、流しそうめん、収穫祭、ほろろ作りなど年間を通してたくさんのイベントを開催し、たくさんの方の思い出づくりができました。



デイサービスの手を借りて利用者は手芸ボランティア、その他にも朗読ボランティア、花植えボランティア等、多くのボランティアが活動し、「その人らしさ」を添えていただいています。

在宅での生活を支えるためには、ご家族への支援もとても重要だと考えています。インフルエンザの流行する季節にはインフルエンザの予防講座を開催し、また、自宅での介護の方法や各種制度のことなど、ご家族の心配事に丁寧に対応させていただきます。在宅介護の負担の軽減にも力を注いでいます。

デイサービスへの役割は利用者様とご家族の支援だけではなく、民生委員やボランティア、近所の方々も立ち寄って、利用者様へのお声掛けや一緒に行事に参加していただく中で地域の話題を運んでくる「地域の拠点」としての役割があります。社協はそんな関わりの中から地域住民の福祉課題をキャッチして課題解決に取り組まれます。

社協のデイサービスは、利用者様にとっては顔見知りの人と一緒に地域の方々の参加を得ながら充実した一日を過ごすごのびやかな雰囲気な場所です。地域住民の皆様にとっては気軽に立ち寄り、相談ができる場所です。

これからも社協のデイサービスは在宅生活を続けたい「あなた」と「地域」を支えます。

特別会員会費

社会福祉協議会では、地域福祉活動を円滑に進めるために、多くの企業・事業所の皆様にご賛同をいただき、特別会員にご加入をいただきました。心からお礼申し上げます。今年度もご理解とご協力をお願いいたします。
※一口5千円以上のご協力をいただいた法人会皆様のみ掲載させていただきますので、ご了承ください。

ご協力ありがとうございました。

平成27年度ご協力いただいた、企業・事業所の皆様（敬称略・順不同）

3口以上

- 石和 石和温泉病院
- 石和 石和青果市場
- 御坂 有限会社タナカ設備
- 株式会社小山電気
- 有限会社丸山
- 株式会社飯塚工業
- 有限会社風間自動車工業
- 有限会社ワアルドエンジニア
- 一宮 アルプスワイン株式会社
- 境川 株式会社境川カントリー倶楽部
- 市外 住友三井オートサービス株式会社

2口

- 石和 医療法人康麗会笛吹中央病院
- 株式会社クレスト
- フルール夢工房
- 株式会社S P C
- 御坂 サンシン美装
- 株式会社三和商会
- 株式会社雨宮金属
- コニカミノルタオプトプロダクト株式会社
- 有限会社甲斐テック
- 有限会社成田自動車工業
- 株式会社三和リース
- 御坂農園グレープハウス
- 千野建材株式会社立沢工場
- 村松油店
- 株式会社日工建設
- 一宮 株式会社桔梗屋
- 有限会社中井製作所

- いちのみやケアセンター
- 大和工機株式会社
- 株式会社山梨中央銀行一宮支店
- 有限会社社ネオ
- 有限会社早川運輸
- 金桜園
- 一宮温泉病院
- エルテックサービス株式会社
- 有限会社一宮交通
- 日本システムウェア株式会社山梨ITセンター
- 有限会社田中電気
- 武藤工業株式会社
- 両宮自動車興業株式会社
- 八代 笛吹農業協同組合八代支所
- 境川 クリフ株式会社山梨工場
- エンドレスハウザー山梨株式会社
- 春日居 春日居老人クラブ連合会
- 春日居町仏教会
- 春日居町貴金属株式会社
- 市外 日本連合警備株式会社
- 株式会社アイティードウ
- 株式会社アマノ
- 株式会社セルバ
- 山梨ユニフォーム株式会社
- 東京コンピュータサービス株式会社
- 有限会社空研
- ワタキューセイモア株式会社
- 日通商事株式会社
- 石川調理機株式会社

1口

- 石和 クリエイトシステム販売株式会社
- 石和錦鯉センター
- ホテール平安
- 株式会社宮下測量
- 友愛工業株式会社
- 株式会社川阪食品
- 日産プリンス山梨
- 有限会社深澤石材店
- 株式会社初鹿野商店
- 風間建設株式会社
- 株式会社川合商店
- 日之出観光自動車株式会社
- 有限会社甲子園
- 有限会社田中新聞店
- 株式会社中山
- 深雪温泉
- 古屋眼科
- 株式会社カモシタ
- 有限会社コマツガーデン
- 有限会社社石和交通
- 株式会社小松遊覧農場
- ホテール古柏園
- モンデ酒造株式会社
- 株式会社沢田屋薬局
- ホテール石風
- メガネ時計宝飾すずき
- 奈須内科
- 若葉屋
- かんぼの宿石和
- 石和名湯館糸柳
- ホテールやまなみ
- ホテール花いさわ
- 明光義塾石和教室
- 笛吹農業協同組合岡部支所
- おの整形外科クリニック
- 清水内科クリニック
- 原皮膚科医院
- エレガントサロンの石和支店
- 日東物産株式会社
- 有限会社岡部タクシ
- 株式会社山内煙火店
- 株式会社社岩野
- 藤本電業株式会社・藤本林業株式会社
- ホテールうかい
- 有限会社協英クリニング店
- 株式会社神宮司測量
- 鬼久ヶ島精工株式会社
- 株式会社岡工業
- 株式会社日食
- イワマ歯科
- 株式会社天野建築設計事務所
- 甲府信用金庫石和支店
- アピタ石和店
- イオン空間トルエ
- 有限会社佐野工業所
- 小林医
- 茂手木歯科医院
- 株式会社ヴァッシュエン
- 有限会社オリエント
- 依田石材店
- トラスト警備株式会社
- 昭和測量株式会社
- 昭和社会東陽プロテック
- 丸喜雄松堂書店株式会社
- 有限会社野沢製作所
- 望月建業株式会社
- アクアシヨップふえふき
- 有限会社ミサワ
- 明友機工株式会社
- 有限会社社森沢運送
- ジョー・オール株式会社
- ゴルフデンバーゴルフクラブ
- 株式会社理工エンジニアリング
- 有限会社ガーデニングセンター山田
- 有限会社社丸文ハガネ
- 一般社団法人山梨県トラック協会
- 一般社団法人山梨県タクシー協会
- 一般社団法人山梨県バス協会
- 株式会社山梨技術研究所
- ケパッサカフエ
- ローソン笛吹石和唐柏店
- イン・フィニティ株式会社
- 東八商事有限公司
- 妙智会
- 東京キデン株式会社
- 株式会社天一サービス
- カトー有限公司
- 有限会社網倉ハウジング工業
- 株式会社社丸
- サンホームからかし丸
- 株式会社小林リース
- 本坊酒造株式会社
- 有限会社小澤図書教材社
- ドン・キホーテパワ石和店
- 秋山プロセス株式会社
- ふえふきこどもクリニック
- サンリツテクノ株式会社

中込建設工業株式会社
甲斐運輸株式会社
野村歯科クリニック
株式会社直井運送
株式会社芦沢組土木
新富有限会社
有限会社末木建設
ホテル千石
旅風館喜仙
和風旅館
旅館きこり
花の宿水かげつ
銘石の宿かぬ川
有限会社きぬ川
ホテルくにたち
慶山グループホテル甲斐路
京水
ホテル水佳
ホテール君
有限会社泉山荘
笛吹ゴルフセンター
石水庭旅館笛吹川
株式会社笛吹の華
石和タクシー株式会社
保坂自動車整備工場
穴水株式会社ドラッシュ石和店
甲州ハビリティーショングループ
カーテンじゅうたん王国石和店
稲村印刷株式会社

望月内科クリニック
株式会社アグル
有限会社ツチヤ設備
中村管材株式会社
有限会社タカノオート
有限会社石和洗機工業所
介護付有料老人ホームリブズ笛吹
株式会社フツコー
株式会社甲府国際センタークラ
株式会社ケイ・シー・ジイ
株式会社アル・アイ・ピー
鈴木興業株式会社
カミイみさかスキー場
篠原歯科医院
御坂自動車修理工場
篠原
朝日
有野米穀店

弦間 医院
セブイレブン笛吹一宮小売店
ノール無線株式会社一宮工場
木の花保育園
萩原百貨店
株式会社古正
株式会社滝沢電気
有限会社相川工務店
有限会社前島園芸
八代醸造株式会社
有限会社ニースセンタータナカ
美咲
小山
有限会社石原モータース
株式会社セロ・テックス
相互印刷株式会社
有限会社加々美組
矢崎興業株式会社
中村米穀店
たけい歯科
協和電気株式会社
丸山製作所
江戸屋商店
株式会社NIPPON山梨統括事務所
株式会社セイブラ
山本塗装株式会社
芝垣工務所
特定非営利活動法人地域福祉サポート笛吹
ウッドストックセンタークラブ
風間興業株式会社
八代御所保育所
有限会社東部ガス興業
山梨中央銀行八代支店

伊豆食品株式会社
龍澤自動車整備工場
株式会社中村工務店
株式会社シー・ド・パン甲府境川センター
沼田鉄筋株式会社
笛南興業株式会社
セブイレブン境川石橋店
山梨牛乳運送株式会社
有限会社住まいの高野
上組株式会社
春日居
フル山梨農業協同組合春日居支所
青い鳥老人ホーム
日の出温泉
中村自動車整備工場
よつば
春日居郵便局
有限会社おくやま
別田タクシー有限公司
岩崎写真館
飯島輪業商會
フジパッケージ株式会社
株式会社栄和交通
有限会社若尾電装冷機サービス
かすがい東保育所
大棟
ホテル春日居
有限会社横内商事マスコス春日居給油所
有限会社黒部工務店
企業組合かすがい農産物直売所
株式会社サンワライフ保険
シエソワ甲斐の社
特別養護老人ホーム春日居荘
春日居ライフピアマンション
有限会社手塚石油春日居給油所
賀茂春日神社
関動物病院
諸角歯科医院
三心亭おいがた
株式会社鈴木デンソーサービス
株式会社トヨタレンタリース山梨
磐行法入地域医療推進機構山梨病院
青柳印刷株式会社
株式会社アスタストサービス
株式会社サトオキ
坂本電気管理事務所
リコージャパン株式会社

善意の寄付・寄贈の御礼

皆さまからお寄せいただいた寄付・寄贈は笛吹市の福祉のために活用されています。
皆さまの温かいご協力ありがとうございます。

有限会社タナカ設備

代表取締役 田中三男 様 (御坂)

▶ 2,500,000円

有限会社タナカ設備 代表取締役の田中三男様より、「地域福祉のためにお役立てください」と、多額のご寄付をいただきました。



田中様ご夫妻

石和中学校PTA 様 (石和)

▶ 33,110円

愛の一元玉募金 (アピタ石和店) 様 (石和)

▶ 16,835円

笛吹ライオンズクラブ 様 (石和)

▶ 10,000円

笛吹市赤十字奉仕団石和分団 様 (石和)

▶ 東芝クリーナー、レタースケール

石和南小学校 様 (石和)

▶ タオル 50枚、石鹸 75個

株式会社飯塚工業 様 (御坂)

▶ 100,000円

御坂西小学校 様 (御坂)

▶ タオル142枚、石鹸73個

中島一也 様 (御坂)

▶ 介護ベッド 1台

田村隆史 様 (一宮)

▶ 100,000円

成島政彦 様 (一宮)

▶ 100,000円

雨宮自動車興業株式会社 雨宮正寛 様 (一宮)

▶ 40,000円

里吉五郎 様 (一宮)

▶ 20,000円

ボランティアひまわりの会 様 (八代)

▶ 15,000円

古屋貞次 様 (八代)

▶ 10,000円

八代更生保護女性会 様 (八代)

▶ 3,000円

株式会社土橋製作所 様 (八代)

▶ タオル2箱 (約200枚)、茶葉

公益社団法人山梨法人会 様 (山梨市)

▶ フェイスタオル270枚、バスタオル6枚、他

※順不同になります。 1月~3月



赤い羽根共同募金のご報告

13,577,249円 (目標達成率102.7%)

皆様のご協力により**目標額を達成**することが出来ました。お寄せいただいた募金は自分のまち(笛吹市)の地域福祉のために使われます。
ご協力、誠にありがとうございました。

「ふえふき通信」

「障害者地域活動支援センター」

はじめての体験がいっぱい!!

みんなで協力して楽しい

1日になりました。in 東京

レポート by 花

分達で出来る事は自分達で行い、障がいがある仲間たちがお互いの障がいを理解し合い、助け合うことができた旅でした。



花と慶しレポート

楽しんでいました。みんなで集い場所や時間を確認しながら迷子にならず楽しむことができました。

2月13日、市内在住の障がい児者の方々やボランティアの46名と一緒に、東京の防災体験学習施設と羽田空港へ行ってきました。朝6時出発で、みなさん眠い目をこすりながら、まずは東京の有明にある「そなエリア東京」へ。ここは最新機器を利用して大人も子どもも楽しく防災について学ぶことができます。防災体験施設です。各自タブレット端末を利用して、災害後72時間生き延びるための防災クイズをしたり、エレベーターで閉じ込められる体験をしたり、震度7の地震も体験しました。他人事じゃなく防災について自分たちも考えていかなくちゃいけない!という意識をもつことができました。



参加者の感想

- お母さんから離れてみんなで協力しながら一日楽しむことができ、自分でもできるんだと自信がついた。
- 子どもたちが私たちから離れて初めての体験がたくさんでき、ほめてあげたいです。

「朗読奉仕員養成講座 (全 12 回)」

視覚障がい者の生活について理解し、朗読の基礎知識や読み方を習得し、視覚障がい者が安心して生活できるようにすることを目的とする。

- ▶ 日 時：平成28年6月1日(水)～平成28年8月24日(水) 毎週水曜日 *8月10日は休講となります。
- ▶ 時 間：午後7時30分～9時
- ▶ 対象者：朗読に興味がある市内在住の方、または市内在勤の方で声の広報活動に協力していただける方。
- ▶ 講 師：武藤紀子氏
- ▶ 参加費：無料
- ▶ 定 員：20名 (定員になり次第締め切りとなります)

「手話奉仕員養成講座 (全 40 回)」

聴覚障がいや聴覚障がい者の生活について理解し、手話の基礎知識や日常生活に必要な表現方法を習得する事を目的に開催します。

- ▶ 日 時：平成28年6月1日(水)～平成29年3月22日(水) 午後7時30分～午後9時
- ▶ 定 員：20名 (定員になり次第、締め切ります。)
- ▶ 参加費：テキスト代 (3,150円+税)

▶各講座の申込・問合せ先
社会福祉法人 笛吹市社会福祉協議会
障害者地域活動支援センター「ふえふき」
TEL：055-263-1777

自分のことを自分で決める。こんな当たり前のことが、障がいのためにままならない、またそれを支えるにもどのようなことをしていくべきなのか・・・。3月2日、自立支援協議会当事者・家族部会が中心となり、神戸女学院大学の准教授である神田額司先生をお招きして、『自己決定ってなあに?』と障がいのある方の自己決定とその支え方をテーマにした研修会を開催しました!



当口は民生委員や一般市民の方などたくさんの方が参加してくださいました。少し難しいテーマですが、先生がとてもわかりやすく、そして笑いも交えながら講演してください、とても和やかな雰囲気での研修会になりました!

障がいのある方が、自分のことを自分で決めることや、それを支えること、その難しさや大切さに改めて気づかれました。2時間の講演でしたが、皆さんから「とてもためになった」という感想をたくさんいただきました。支援センターは年間を通して、このような研修会を重ねていきます。次回も様々な方々の参加をお待ちしています。



レポート by 慶